

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	当院で診療を受けた家族性大腸腺腫症症例			
②研究課題名	家族性大腸腺腫症（FAP）症例の上部消化管病変の研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2024 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	松林宏行	所属	遺伝カウンセリング室/内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	松林宏行	所属	遺伝カウンセリング室/内視鏡科
⑦使用する検体・データ	年齢・性別・家族歴・既往歴（病歴）・感染症・喫煙・飲酒歴・消化管内視鏡所見・血液/尿/病理組織所見・放射線および超音波画像所見			
⑧目的	FAP 症例ではしばしば胃や十二指腸にポリープや腫瘍が発生します。これら病変の発生や時間経過に対する変化の仕方は個々の患者で随分差があります。本研究では、上部消化管内視鏡検査を受けられた患者さんの胃や十二指腸の所見を観察し、上部消化管に腫瘍が出来やすい人の特徴を解析し、FAP 症例のより効率的で精度の高いサーベイランス（検診）方法を導きます。			
⑨方法	大腸内視鏡像あるいは外科切除大腸検体からFAPと臨床診断された症例の上部内視鏡所見や病理所見の変化を調べます。上部消化管病変の有無や変化の速度やレベルと家族歴・嗜好歴・感染症・関連病変との関係を調べます。追加で検体採取することもなく、患者様の身体への侵襲や経済的な負担は一切ありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021 年 4 月 20 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長